

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市真備ふるさと歴史館
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市茶屋町399番地8 名称 岡田藩史研究会 代表者 代表者 山崎 隆夫
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課
(4) 評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	環境整備や施設の維持管理に努め、近隣の横溝正史疎開宅とも連携を図り、観光イベントへの協力など来館者増加に向けた意欲がみられる。	総合評価
	新型コロナウイルス感染症による制限の緩和が、来館者の増加に繋がっていると思われる。 今後も引き続き良好な管理運営を期待する。	S
(2) 指定管理者の自己評価	コロナ感染防止の措置を徹底するとともに、館内を丁寧に清掃し、来館者に安心して見学できるよう配慮した。 管理者として常に関連する知識を深めた。また、来館者の満足が得られるよう、他施設での研修を設けて、接待の在り方等を学んだ。 古文書の保管箱を整理し、取り出しが容易なようにラベリングを行った。また、「古文書資料目録」をデータ化し整理した。 市観光課のイベントに協力するとともに、疎開宅との連携を密にして、安心して来館できるよう心掛けた。「1000人の金田一」イベントは3年ぶりの開催で来館者も多く喜んでいただいた。	
(3) アンケート結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 来館者の男女比率はほぼ同数、約8割が初来館で、住まいは市内が全体の約3割であった。 利用満足度、管理人の対応、施設は全員が満足またはほぼ満足と回答した。安全対策は1名がやや不満であるが、その他はすべて満足またはほぼ満足であった。 	

3 施設の利用状況

(1) 利用者数	前年度入館者数 1, 167人 今年度入館者数 1, 711人
(2) 事業の内容	倉敷市真備ふるさと歴史館の管理運営に関すること

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 927, 500円	
	市からの指定管理料(委託料) 904, 000円	
	自主事業収入 23, 500円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 973, 052円	
	主な支出 人件費 882, 000円	
	会議研修費 14, 128円	
	消耗品費 19, 390円	
	施設賠償責任保険料 5, 000円	
	図書印刷費 19, 990円	

	器具備品費	27,254円
	雑費	10,290円